

第13回地方公務員共済資金運用委員会議事要旨

1. 日 時：平成28年7月27日（水） 13:30～14:30
2. 場 所：地方公務員共済組合連合会 特別会議室
3. 出席した委員：
 - ・若杉座長 ・井手委員 ・川北委員 ・喜多委員 ・高山委員
 - ・竹原委員 ・徳島委員 ・俊野委員 ・蜂須賀委員 ・森本委員
4. 議 事
 - (1) 平成27年度各積立金の管理及び運用に関する業務概況書
 - (2) 平成27年度各積立金のリスク管理の状況

〈議事の概要〉

- ・事務局から上記議題について資料の説明が行われた。
- ・その後、意見交換が行われた。

- (1) 平成27年度各積立金の管理及び運用に関する業務概況書
 - 今年には特に一元化の状況もあり、取りまとめ、新しい様式でということもあり公表の時期が今の時期になったと思うが、来年度以降は、できる限り早い段階での報告ができるよう努力していくべき。
 - 個別銘柄については、一時点だけの数字を出すのであれば問題ないと思うが、時系列的に出すと、どういう投資行動をとったかが明らかになるので、どう開示するかについては慎重な検討が必要である。
 - 地共済全体のリスク管理データは今回初めて作ったので、これから推移や変化などを見てゆく中で、算出された数字をどう理解するか、どうコントロールするかを考えるべき。
 - 現時点では問題ないが、少し正規分布から乖離する形のオルタナティブアセットが入ってきた場合、それからほとんど時価がつかないプライベートエクイティが入ってきた場合に、リスク管理をバリュエーション・リスクで計測することが適切かどうかという問題はあるため、

将来的な検討をするべき。また、プライベートエクイティについては、これから資産組入比率が徐々に拡大をしていくところだと思うので、定量的な尺度と、定性的な報告をリスク管理の一部として含めるのがよいのではないか。

以上